



平成 24 年 11 月 9 日

各 位

会社名 藤 田 観 光 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 末澤 和政
(コード番号：9722、東証・大証第一部)
問合せ先 取締役 経理・財務グループ長 薫科 卓也
(TEL. 03-5981-7723)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 24 年 12 月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(金額の単位：百万円)

平成 24 年 12 月期 通期連結業績(平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 連結当期純利益 | 1 株 当 たり 連結当期純利益 |
|--------------------------------|--------|--------|--------|---------|---------------------|
| 前回発表予想 (A) | 63,000 | 2,000 | 1,700 | 800 | 6 円 67 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 60,500 | 900 | 600 | 200 | 1 円 67 銭 |
| 増 減 額 (B - A) | △2,500 | △1,100 | △1,100 | △600 | |
| 増 減 率 (%) | △4.0 | △55.0 | △64.7 | △75.0 | |
| (参考) 前期連結実績 (平成 23 年 12 月期) | 57,371 | 1,318 | 1,042 | △3,544 | △29 円 84 銭 |

修正の理由

わが国の経済状況は、欧州危機や円高などの影響を受けて景気の足踏み状態が続いており、観光業界においても、デフレの継続や消費ムードの低迷に加え、日中・日韓等、国際情勢の不透明な中、9月以降、アジア諸国、特に中国からの旅行者の減少が顕著となり、依然として回復のめどが立たない状況にあります。特に当社宿泊施設の一部ではキャンセル等による減収が避けられない状況となっております。

また、来年 1 月 1 日に椿山荘とフォーシーズンズホテル椿山荘東京を統合し、「ホテル椿山荘東京」として新たにスタートすることに備え、施設の改装等を先行して進めているほか、広告宣伝費用などの一時的な費用を追加で見込んでおります。

これらの影響により、連結売上高および各利益が、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上